

～あなたの子牛、元気ですか！？～ 哺育だよい

平成25年7月1日発行
第12号
発行責任者 阿部孝
編集担当者 安田元
発行所 東北がが(株)
酪農機械部
宮城県大崎市古川
新田字泉屋敷59-4
TEL(0229)26-4330
FAX(0229)26-4338

第12号 バケットミルカーの衛生管理について

梅雨に入りまして、雨が少なく気温の高い日が続いていますが、皆様の子牛はお元気ですか！？

前号での最後に初乳の搾乳方法を書かせていただきましたが、今回は初乳を搾るバケットミルカーの衛生管理について書いてみたいと思います。初乳の搾乳は、バケットミルカーの周辺をきれいに整えることが大切です。

乳房炎の発生しやすい時期は、乾乳期と分娩直後10日間といわれています。



きれいなバケットで初乳搾ってね！

【乳房炎の発生要因】

- 乾乳前期:乳房内圧が高く、漏乳で乳頭口が閉じない
- 分娩直前:乳房内圧の上昇、乳頭口が緩んでくる
- 分娩直後:全身および乳房内の免疫機能が低下
- バケットミルカーの衛生管理不足と整備不良

ミルクチューブ・ライナー・ミルククローの汚れは、乳房炎を誘発する要因になります。

特に分娩後5日以内に感染した乳房は、元に戻りません。

もう一度、バケットミルカーの衛生管理に着目し、定期交換部品は、メーカー指定の期日を厳守し、乳房炎の感染を防ぎましょう。



ライナーゴム交換は1, 500頭ごと
ミルクチューブ交換は1年ごと
ミルククローのパッキン交換は1年ごと

おまけの写真 「牛は家族の一員4」



放牧地から戻る牛と山羊。
「道草」が多くて帰るのに時間がかかって困るのだそうです。

インド・西ベンガル州

編集後記

バケットミルカーは、初乳を搾り、乳房炎の乳を搾り非常に重要な役割を担っていますね。これから暑い夏を迎えますが、バケットの缶内の汚れとパッキン・チューブ類の劣化と汚れが気になります。また、パルセータの作動不良として、脈動回数と比率不良の調整が大切です。意外と気が付かないところでは、脈動チューブやライナーの亀裂でのエアリー漏れがあります。一度点検して、必要な整備を行ってみませんか。

オリオン パスチャライザー

MAM(マム)シリーズ ご紹介



MAM12A (12ℓ)



MAM30 (15ℓ×2缶)

MAM(マム) 初乳・移行乳加熱装置

「マム」は、初乳に含まれる牛白血病ウイルス、ヨーネ菌、サルモネラ菌、大腸菌などを60℃ 30分の加熱でシャットアウトし、移行抗体である免疫グロブリンや、タンパク質をきれいな状態で子牛に給与するお手伝いをします！

加熱による初乳の「免疫グロブリン」は死滅しません！！

ご興味がありましたら、オリオンまでご連絡をお願いします！ご訪問、ご説明に伺います！



夏期特別企画！「牛乳寒天」の作り方ををご紹介します！

熱湯に溶かして牛乳を加えるだけで、寒天のすっきり食感が牛乳のkokをひきたてる「牛乳かん」が簡単に！

体にいい牛乳を、寒天でさらにおいしくお召し上がりください！

材料

牛乳寒天の素・・・1袋

90℃以上の熱湯・・・300ml

牛乳・・・100ml

黄桃(缶詰・半分にカットしたもの)・・・2個

<トッピング>

生クリーム、フルーツ、桃ピューレ、ミント

作り方

- (1) はじめに、黄桃2個をミキサーにかけ、ピューレにしておきます。
- (2) ポウルに90℃以上の熱湯と、牛乳寒天の素を入れ、混ぜながら良く溶かします。
- (3) 牛乳と、先程のピューレ100mlを入れ、さらに混ぜ合わせます。カットした黄桃も一緒に入れます。
- (4) 器に入れ、冷蔵庫で冷やし固めます。
- (5) 固まったら、生クリーム、フルーツで飾り、残ったピューレをかけ、ミントをのせます。

(本内容は、伊那食品工業株式会社様のご同意を得て掲載しております。)



ピーチなミルクかん